

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	事業所は、住宅街から離れた立地であることから、地域とのつながりや災害時の協力関係の構築等について継続的に検討を行なっている。運営推進会議にはより多様な関係者から多数参加してもらい、地域の理解と支援がさらにひろがることを期待したい。	運営推進会議における内容の充実を図ることでより具体的な内容で話し合う事ができ、地域との情報共有や交流が継続できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では書面上の報告や話し合いを行なうだけでなく、実際にイベントに参加できる機会を設ける。 ・地域住民等も含めイベント参加後に率直な意見をもらい、次に取り組む時の参考にさせてもらう。 ・会議メンバーとまでいなくても、そのつどの意見を多様な方からもらうことで、課題を模索し解決策を検討する。 	6ヶ月
2	26	介護計画には基本目標と生活目標が設定されているが、支援内容が画一的になっている。目標達成のためのケアの在り方を支援経過から導き出し、利用者一人ひとりの暮らし方に視点を置いたケアの実践と評価を積み重ねることで、その人らしい介護計画が作成されることを期待したい。	定期的なモニタリングを重視し、こまめな目標の見直しとそこから導き出される介護計画書が作成できることで、利用者一人ひとりがその人らしく生活できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なモニタリングを確実にしない、立ててある目標と利用者の思いと現状の関係が違っていないかを見極め、必要であればすぐに変更する。 ・変更点を他スタッフにも周知し、利用者一人ひとりに必要なサービスが提供されるようにする。 	6ヶ月
3	35	管理者は夜間の訓練の必要性や災害時の地域や消防団等との協力体制の構築を課題と認識しており、模索しているところである。具体的な進展に向けて継続したり取り組みを期待したい。	地域を巻き込んだ避難訓練を実施していくことで互いに問題点を認識し、地域との協力体制を築くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害時に協力体制を取る必要のある北体育館や北保育所との合同訓練の実施から始める。 ・運営推進会議メンバーや利用者家族、園児の保護者等にも参加や見学を呼び掛け、課題を出し合う。 ・様々な場面を想定した避難訓練を定期的に開催できるよう、継続して取り組む。 	12ヶ月
4	40	利用者の重度化により、食事介助をするため職員と一緒に食べる事ができない状況があり、また、食事作りに利用者が参加する機会も少ない。管理者はおやつ作りから始めて一緒に食事を楽しむ機会や、利用者一人ひとりの力に応じた参加を増やせるように考えている。利用者にとって食事がもっと楽しみなものになるよう更なる取り組みに期待したい。	食事に関わる全てのことが役割であり、楽しみのひとつになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつを用意したり、時間がかかっても良い作業(下ごしらえ等)を利用者の能力に応じてお願いし、それを使った食事やおやつができあがった時の達成感を感じてもらえるような援助を心がける。 ・得意料理や思い出の味をお聞きし、一緒に作る機会を作り、増やせるよう努力する。 	12ヶ月
5					ヶ月